

## 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年 4月 1日

団体名 音を楽しむ会

代表者 太田也寿志

構成員 10 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

日本古来の笛(簞箏、笙、尺八など)や洋楽の管楽器の演奏を通して、 伝統文化の継承や普及に努め、ピアノおよびギター伴奏などで人々の癒しや良好な人脈の広がりをサポートするために、交流の場を提供することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

| 活動日<br>又は期間 | 場所           | 公益を受けた<br>ものは?            | 受益者<br>(会員以外)<br>人数※1 | 活動内容                          |
|-------------|--------------|---------------------------|-----------------------|-------------------------------|
| 9月15日       | 六ッ美南部<br>小学校 | 六ッ美南部小学<br>校の児童と地<br>域の方々 | 200名位                 | 敬老会での尺八講師・加藤の指導に<br>よる児童の篠笛演奏 |
| 12月5日       | 悠紀の里         | 六ッ美4学区の<br>役員さん           | 70名位                  | 投扇興を体験していただいた                 |
|             |              |                           |                       |                               |
|             |              |                           |                       |                               |

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。&lt;ex.自然環境&gt;

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

音を楽しむ会の中の「投扇興を楽しもう」講座で、高齢者や身体障害者にも、楽しんでいただけたこと

## ■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 (3) 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

ビギナーズラック的な要素が強いため、どなたでも楽しく参加できること。